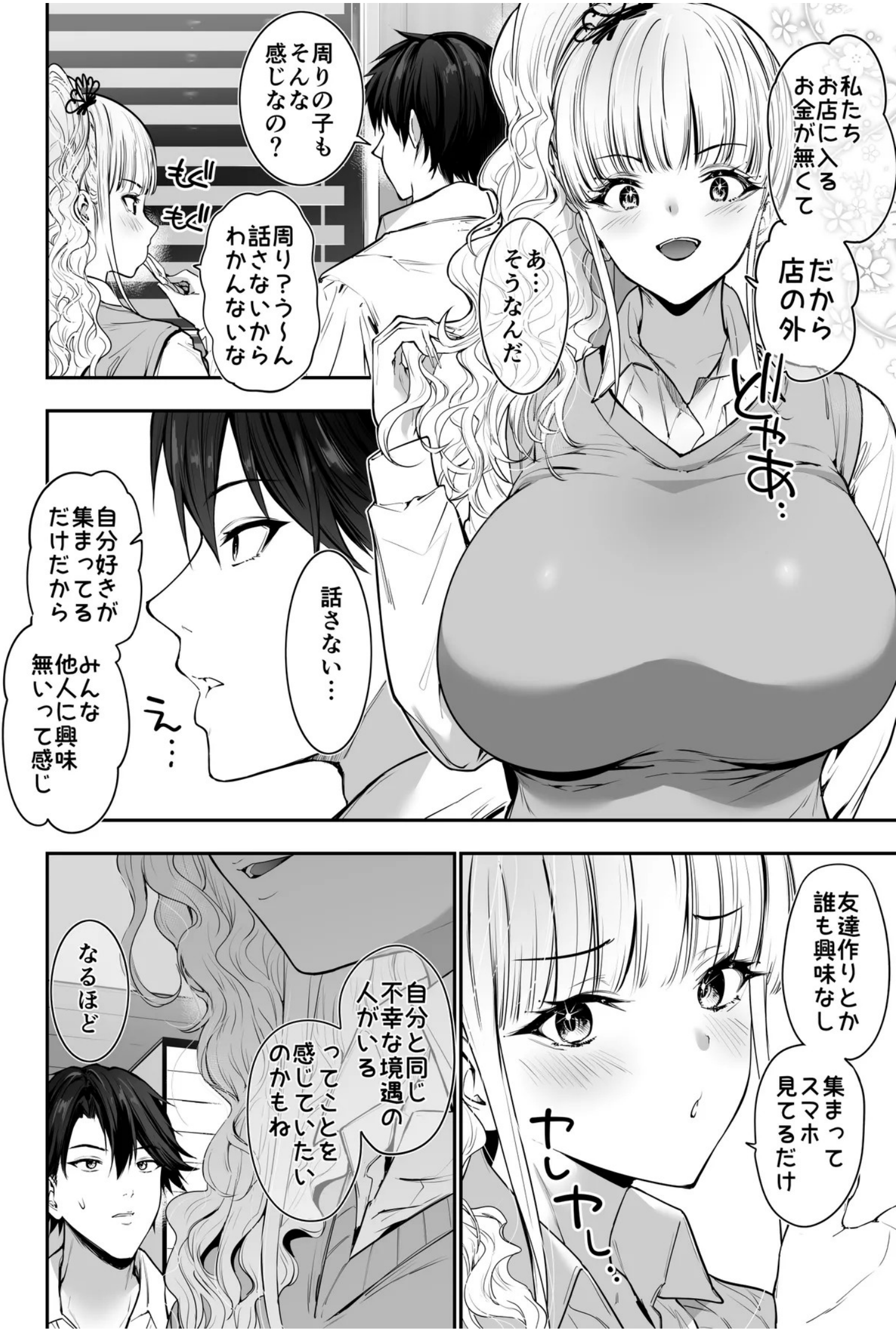

街で出会ったデカ乳
おじさんボディソープ
白ギャル達には
濃密
種付けH
されたい秘密の理由がある


ここはとある地方都市の駅前商店街
リモート会議が普及した昨今でも旧態依然とした会社はまだ多く
会議のためにそんな会社へ出向く事が俺の仕事だ
出張先の地域の名物を味わうことがこの仕事の密かな楽しみなのだが…
なんだろう？
さっきから商店街の色んなところで暇そうに座ってる女の子たちを見かける気がする…

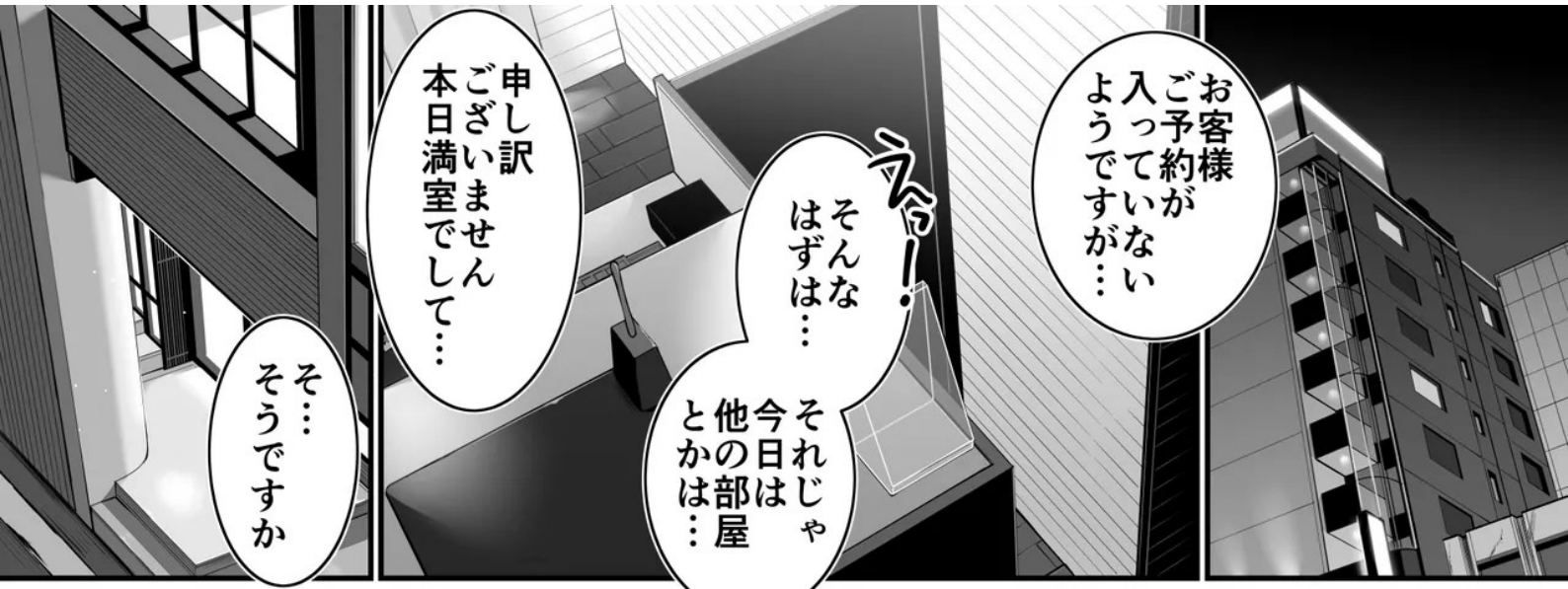

ひと昔前に話題になってた
〇〇キッズ(なんとか)みたいな感じだろうか…？
声はかけられないしこの道は避けるか…
…
ヤさ
脚…邪魔になってる
あ…ごめんなさい
い…いえ大丈夫ですよありがとう
あれ？おじさん地元の人じゃないでしょ訛ってないし
え？ええ…
ヤキッ
やっぱり？私どうしても方言出ちゃうんだよね～
は…はあ…
きゃぴ
ほら向こう行くよ邪魔しちゃ悪いよ
え～？
ちょっと～…
すぃー
びっくりした…


ふー
地方は店閉まるの早いよなぁ…
今日はとりあえずこれで済ませて朝になったらどこかで食べ…
おじさん身体細いのにそんなに食べるんだ～
ビクッ
！
あれ？君はさっきの…
にまり
河世唯（かわせゆい）だよよろしく
ね～そんなにあるなら私もつまんでいい？
チロ…♡
え？いいけど…
ゆさっ
やった♪昼からずっとお腹減ってたんだよね
イエ～イ♪
店の前にいたのに？


私たちお店に入るお金が無くて
だから店の外
どやぁ…
あ…そうなんだ
周りの子もそんな感じなの？
もぐ!!
もぐ!!
周り？う～ん話さないからわかんないな
話さない…
え…
自分好きが集まってるだけだから
みんな他人に興味無いって感じ
友達作りとか誰も興味なし
集まってスマホ見てるだけ
やしやし…
自分と同じ不幸な境遇の人がいるってことを感じていたいのかもね
なるほど


おじさんは仕事だよね…こんなとこまで出張とか大変そう
違う事って？
出張の時は必ず美味しいものを食べるとか…
あとはホテルでマッサージ頼んでみたりね
あっ…じゃあ今から私とどこかに出かけるのは？
う～ん確かに辛いし面倒事ばかりだけど
そういう時は何でもいいから普段と違う事をするんだ
えっ！
マッサージぐらいなら私がしてあげるよ
ニコニコ
わきわき
…嬉しいけどそれは流石にやばいって
まあ初対面の他人とでは心配だよね
じゃあちょっとスマホをこっちに向けて？
そういう意味ではないんだけど…
こんな感じ？


これで私の連絡先登録されたから
もう知り合いでしょ
あはっ
えっ！
そんな機能あるんだ
赤外線通信の進化版って感じだね
赤外線…？
聞いたことある気がする
あっ！
ホワン…
また話してる…
迷惑になるって
あぐ
大丈夫
このおじさん
良い人だし
良い人でもダメ！
行くよ！
にこっ
にこっ
じゃ～ね
後で連絡してね
はは…
唯ちゃん…って言ってたっけ
まるで嵐みたいな娘だな…
からっ…


お客様
ご予約が
入っていない
ようですが…
うそ！
そんな
はずは…
それじゃ
今日は
他の部屋
とかは…
申し訳
ございません
本日満室でして…
そ…
そうですか


朝まで
どうするか…
あの娘も
今頃どこかで
時間つぶして
いるのかな


う～ん
今日はホント
ついてないな…
取引先では
相手側の遅刻で
会議が長引いて
こんな時間だし
ホテルの予約は
部下に任せたら
忘れられるし…
しーーーん…


どこかに
出かけるのは？
マッサージ
ぐらいなら
私が…
ゴクリ…
どこかに…


さっきのマッサージの
話なんだけど
本気にしていいの？
うん！いいよ！
おじさん
どこのホテルに
泊まってるの？
部下に頼んだホテルの予約が
取れてなかったみたいで
今駅に戻ってきたんだ
じゃあ
ネカフェは？
地図アプリで…
ここのお店
ここか…じゃあ
今から向かうよ
あ…部屋は
カップルルーム
でもいい？
一緒に入っても
怪しまれないし
防音もしっかりしてるし
防音か…たしかに
しっかりしてた方がいいし
その部屋で全然いいよ
わかった
じゃあ今から
行くね～


おじさん
こっち
こっち～
やっほ～～
…
あ…このコート？
制服隠さないといけないから着てきた
おにゃ～～
…じゃなくて二人なの？
ヤキッ
当たって…
めちゃ
柔らかい…
唯一人だと心配だから一緒に入るけど
邪魔しないから二人で楽しんで
はあ…
楽しむって…
いらっしゃいませ
えっと～
カップルルームで
4…じゃなくて8時間パックお願いします
コミック・インターネット
Free Wi-Fi
鍵付き完全個室
24h OPEN
鍵付き防


密室に女の子二人と入ってしまった
やば…すっごいいい匂いする
あ…あれ？三人だと結構狭いね
あ～脚疲れた～
唯があんな場所にするから…
おじさん早く席に座ってよ
ウチら疲れてるから早く座りたいし
あ…う…うんわかった


じゃ後はご自由にどうぞ
ギチ
ギチッ
えへへ了解☆じゃあしよっか
ゆ…唯ちゃんなんで脱いで…？
ぬぎっ
…って胸透けてる…ノーブラ？
じゃあ
ニヤ
え？
もしかしてまだ私がマッサージに来たと思ってるの？
くふっ
おじさん純粋すぎ～
おじさんのチ〇ポしゃぶりに来たに決まってるじゃん
ヤレヤレ…
は…？え！


二人が言ってること本当なのか？
そんな都合の良い事があるわけ…
わ…ちょ…
あれ…おじさん皮被ってる
でも大丈夫子供チ〇ポも可愛がって大きくしてあげまちゅよ～って…
え？
ウソ！…どこまで…？
感じる部分をピンポイントで狙ってくる…
すごく気持ちいい…


す…すっごぉ…
ヒキッ
ヒキッ
ナカオ…
ナカイ…
ずん。
ずん。
横で別の女の子に見られながらするなんて
興奮しすぎてあっという間に暴発してしまいそうだ…
ゆるん♡
ズボンの隙間からじゃきついよね
パンツ下ろして楽にしてあげる


うわ何それやばぁ
凶悪すぎるよね
ちょ…もうストップ…イキそうだ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
そもそもまだ洗ってもいないし…
わっ…


もしかして鼻詰まってる？
え？いや…
ウチらの方がやばいから昼からずっとエアコンもない外にいたんだよ？
おじさんボディソープの匂いがする…朝にシャワー浴びたでしょ？
そう言われるとすごく汗臭いけど
でもめちゃくちゃエロい匂いだ
ずっと嗅いでいたくなるような…
あ…また我慢汁出てきた
真綾の匂いに興奮した？
え…


えっとゆ…唯こっち見て？
ちょ…可愛く撮りなさいよ？
フェラ顔も めちゃくちゃ 可愛いけど…
フェラ顔撮ってるんだからブサイクになるに決まってるでしょ
も～
イ…クっ！
う…くやば…
んっ


おぶっ…
出てる
出てるっ！
せーし
あっつっ
気持ちよくて…
あっという間に
イッてしまった


良い感じに
撮れたよ
被写体が
良いからね
Hロオ。
あ…
そっちまで
飛んだかぁ
えっ
も～最悪！
ケースの
隙間にも
入ってるし
おじさんの臭い
染み込んじゃう
ごめん…
弁償する
から…


弁償って…おじさん真面目だね
え…えっと真綾…ちゃん…だっけ？
どうして脱いで…
どうしてって…
脱いだほうがおじさん興奮するでしょ
ウチも一緒に気持ちよくしてあげるからそのかわりイクごとにケース一個で
おふぉ
プルプル
フルフル


…ね？いいでしょ？
ぺちゃ
ぬりゅん
ぬちゃ
もみ
いいけど大丈夫かな…
ケースそんなに高いの？
大丈夫じゃない？
私たちがイクごとに減るから


も～唯ってば余計な条件付けないでよ
まあウチにかかれば楽勝か
またもうこんなにガチガチだし
胸の谷間のはずなのに圧がすごい…
握るくらいの圧力で搾り取ろうとしてきてる
それは私の乳首攻めのお陰じゃない？
ううん
絶対ウチのパイズリだって！
こんなに可愛い女の子二人が競い合って俺の事をイカせようとしてるなんて…


ほら…ここがいいんしょ？
れろ、くちゅ
ぺろぺろぉ
れろぉ
ぬちゃ
なんか変な味してきた
これが我慢汁ってやつ？
くっ…う…ぁ
ビクッ
ビクビクッ
ビクッ
でもこの感覚間違いなく現実だ…
こんな幸せなことあっていいのか…
ビクッ
ビクッ
ビクッ


ぱるんッ
うっ
じゃあ私も
おっぱい
使っちゃお
一日たっぷり
汗かいてるけど
平気かな？
平気
どころか…
う…ごっ
おぉっ…
うぶっ…
あはっ
大丈夫だ
気持ち
よさそう
またチ〇ポが
エグい勃起
しちゃってる
唯ちゃんの
重さも匂いも
最高だぞ…
やば…
これ気持ち
良すぎる！


あ～もう暑っつい…
ブラ邪魔だから脱いじゃお
真綾素股してあげたら？
素股？上手く出来るかなぁ
う…っく
まあいっか大サービスだからね？
ウチのマ〇コでしごいてあげるからさっさとイっちゃってよ


あっ…
このままだと気持ち良すぎてイってしまう
ぢゅるるるるッ
んっ
それなら唯ちゃんの乳首を攻めて気を紛らわせ…
あっ…すご…
チ○ポってこんな熱いの？
気持ちい…っ
あっ…んおじさんっ吸い付きすぎだよぉ…
舌使いすごすぎるぅ…
だ…ダメだエロすぎて気が紛れない！
やば…クリ擦れてイキそう…
聞いた？おじさんも真綾と一緒にイっちゃいなよ


クリにチ○ポ押し付けるの
めっちゃ気持ちいっ止まらな…
あぁっ…
ひっ…
なんだ？また違った感触だ…
包み込むように吸い付いてきて
見えないけどこれもしかして生で膣内に挿入してる…？


あらっ
ちょ…もう
びしょびしょ
ぐしょぉ
おぃ
急に膣内まで
一突きされて
漏れちゃった
でっかい
もんね～
やっぱり
膣内に…！
ずんっ
おじさんの
チ○ポ
気に入った？
うん…
またすぐ
イクかも
じゃあ私は
あいてるお口で
してもらおうかな？
ぬちゃぁ
うわ…
近すぎて
大迫力
本気汁が溢れて
べちょべちょなの
エロすぎる…


制服の下をわざわざ脱いでから会いにくるなんて
唯ちゃん本当に俺とHするつもりで来てたんだ…
疑ったりせず俺も楽しんで気持ちよくさせてあげればいいんだ…！
きゅん
きゅう♡
ぐりぐりっ
ぐりっ
ひっ…う…激しっ
そ…そこぉ…
んっ…あぁっ
うわ唯ってばおま〇こ舐めさせてるの？
すっごい良いよぉ
でもちょっ…アナルはだめぇ…


ボコオッ
う…あ…
ちょ…中でチ〇ポビクビクさせないで
膣内(なか)が押し広げられて…
一番奥刺激されるとイク…
キュン
キュウウッ
あ～
あッ
おッ
またイクっ
おじさんの生チ〇ポでいっちゃうぅぅ
ほらほらおじさんもさっさと中出ししちゃお
で…でも
まだゴムもしてな…
ぐぽぉ
ぐぽぉ
ぐぽぉ
ガクガクッ
ぐぽぉ
ゼッ
ゼッ
ゼッ
ゼッ
ゼッ


やば…イクっ
真綾ちゃんっ
え…あっ！
ウチもぉっ…
ドクッ
ドクドクッ
イクイクッ
あぁあぁ
奥に来てるぅ…っ
すごぉ…お腹の中幸せになっちゃった…
う…く
膣内が搾るみたいにうねって…
ビクッ
ビクンッ
ビクビクッ


ぐんっ…
んんっ…
やばぁ
イキすぎて
力入らない…
イカせ合いの
勝負五分五分に
戻されちゃった…
うわぁ
ドロドロだし
精液の臭い
やばいよぉ…
まだ
大きいけど
いける？
う…うん
今しごかれたら
またすぐ
イキそうな感じ
じゃあ今度は
私のおま○こ
使ってみる？


唯…
挿入れる瞬間ガチやばいよ？
ヤクっ…
ムクン…
うっ…うん
真綾が漏らしちゃうくらいだもんね
キュン
中出ししたばかりだけど挿入しちゃっていいんだよな？
唯ちゃんもこんなに嬉しそうにしてるし…
にちゃ
にゅる
ムズ
ムズ
チ〇ポの先っぽおま〇こに押し付けられるだけでわかる…
準備いいよ？早く来てぇ…
うん…いくよ唯ちゃん
ぐぢゅ…


感じると乳首ってこんな風になるんだ
もう言わないで…
ちょ…真綾…そんなに激しくされたらすぐイっちゃう
頑張って我慢してよ
あぁ…押し広げられて…
入っていくの見える…
唯ちゃんの膣内こんなにトロトロなのにチ○ポにがっつり吸い付いてくる…


あぁ…
乳首こんなにおっきくなったことないよぉっ！
おぉぉ…
気持ちよすぎっ
私感じすぎて身体おかしくなってる…
俺もまた出るっ…
ぶしゃぁぁ
あぁぁぁ
あぁぁぁ


う…く
またイった…
ひっ…あぁん
すごぉ溢れてきちゃう…
うわぁ…ひと突きじゃん早漏ってやつ？
それ女の子に使う言葉なの？
…でもすぐ漏れたし合ってるね
ねえおじさん勝負はここまで引き分けだから
ウチと私と
もう一回して決着つける？


この後も俺は彼女たちと代わる代わるHをすることになり…
じゃあ仕切り直しってことで
キスから始めよっか？
え…
ん…
舌づかいすごい…
ほらおじさんももっと舌だして？
あ…ん
ぺちゃ
じゅぷ
ぬとぉ…
このプレイやばいな…二人同時にキスなんてエロすぎ…


さすがに三回目はちょっと小さい？
かも…
これなら私たち有利だね
じゃあ10歳違いぐらいかぁ
くふ…いーわね
ちょっ え…？
反って来てる…
あは…これまた凶悪だ…
おじさんなのに元気だね…
えっ♥
これでも一応まだ30前だから…
この反り返りガチやば…


えへ…お先っ
んっ…
仕方ないなぁど～ぞ
ちゅ
ちゅるっ
んっ…お腹に当たる…
唯ちゃん…っ
ズニュ…
ズチュ…♥
勃起しすぎて苦しそう…
はいっ…早く来て…
ん…く


おっ…
んぐ…っ
ひうっ…
あぁあっ
立っているせいで
唯ちゃんの膣内
締まってやば…
私もこれ…
一番深いところ
何度でも
届いちゃう！


唯ちゃんっ
おッ
おじさ…
だめぇ…何度も奥突かれたら
ふしゅう…
ニャアアアア
また私イっちゃう…！
あぁあぁあ
イクイクイク


あぁ…
またイった…
イキすぎて苦し…っ
唯の膣内でイカずに耐えたんだ
じゃあウチが膣内でイカせちゃお
真綾ちゃんっ
おっきすぎっ…
お腹の中どこまでも押されちゃ…
ううう…っ


おじさんっ
激しく
してっ…
こ…
こう？
うんっ…
いいよぉっ
おっ…おぉ
お～～
気持ちいいとこ
ちょうどくるっ
もっと…
乱暴にしてっ


じゃあこれで…っ
ふっ…ぐ
ぐるし…息できな…
あ
おっ
真綾ちゃんの膣中が急にキツいぐらいに締まってきて…
あ゛あ゛っ♡
これ気持ち…いいっ…
おじさんっ…イグっ…


ダメダメっ
まだイキたくない！
もっとこのまま…
ああぁぁぁ
ビクッ…
くやし…
また先にイカされちゃった
くふ…
じゃあ私の番ね？


この体勢
顔近っ…
ってあれ？
髪が…
ヘアゴム
切れ
ちゃって…
そっか…でも
髪下ろしても
可愛すぎる
え？
見つめられて
そんなこと
言われると
恥ずかし…
けど
嬉しいかも
ホント
唯ちゃん
すっごく
可愛いよ？
あんっ
やだも～っ
恥ずかしいって


ひぐっ…
それやばっ…
上下からのサンドイッチやばすぎっ…
わたしのおま○こめちゃくちゃに使っていいからっ
う…唯ちゃんっ
おじさんも早く一緒に来てぇぇっ…


おじさんっ
イグっ…
イグぅっ…
唯だけずるいウチにもかけてっ
で…
出るっ…
うわ…
またいっぱい出てる…
あぁあぁあぁ
こうして肉欲にまみれた一夜はひとまず幕を閉じた


おじさん次の出張はいつなの？
また今度イカせ合い勝負の続き
しようよ😊
ネカフェを出るとそこはもういつもの日常
夢のような一晩はあまりに非現実的で全てが幻だった気さえしてくるが…
ふぁ…
ん？
ピロリ〜ン♪
やっぱり現実だ！
次の出張が待ちきれないな…


ねえママ…
あのおじさん
好きになった
でしょ？
可愛いって
言われてさ
あは…
バレた？
ひとめ惚れかな？
出会った瞬間に
運命感じちゃった
私だって普通なら
出会ってすぐ
あんな事しないし
じゃあもう
あのおじさんで
良くない？
これ逃したら
ママの婚活が
成功するチャンス
二度と来ないよ？
そうね
普段声かけてくる
ヤリモク男と違って
真面目でイイ男だし
ふ～ん
じゃあ次会う時
また二人でヤって
落としちゃおっか
ぽちゃん
トクン
トクン
キュン
キュン
あ…でも
もしかしたら
ウチの彼氏に
なっちゃうかも
その時は…
たまに
借りちゃ
おうかな